

リアルタイムモニター付6インチ用面発光レーザー作製用酸化装置の製品化について

株式会社エピクエスト（代表取締役社長：山本高稔 京都市南区上鳥羽中河原5 1）は、「リアルタイムモニター付6インチ用面発光レーザー作製用酸化装置（HiVOX6001）」を開発し、製品化しました。

<開発の背景>

面発光レーザー（VCSEL）市場は、アップルが新型スマートフォン「iPhone X」に搭載した顔認証システム「Face ID」の3Dセンシング用光源にVCSELを採用したため、VCSELの需要が急速に拡大しています。さらに光ファイバー通信やLiDAR、ジェスチャー認識などの用途が見込めるため、国内外のデバイスメーカーからの引き合いが活況を呈してきました。

弊社では、一昨年、6インチ用装置の発表をしましたが、このたびリアルタイムモニター付6インチ用装置の開発に成功しました。

<6インチ用面発光レーザー作製用酸化装置の主な特徴>

面発光レーザーの製造工程において、酸化工程は歩留りを左右する極めて重要な工程であり、面内均一性、バッチ間の再現性が非常に重要です。これに対応するため、本装置では、高精度6インチ用のヒータを新規に開発するとともにガスフローを最適化し、優れた面内均一性、バッチ間の性能を得ることに成功しました。さらにリアルタイムモニターの搭載により、確実な酸化プロセスの終端検知の実現が可能です。

（HiVOX6001の主な性能）

- ・処理基板サイズ： 6インチ×1枚、4インチ×1枚
3インチ×3枚、2インチ×7枚
- ・加熱方式： 抵抗加熱方式（最高加熱温度：600℃）
- ・その他： リアルタイム画像モニター機能

<今後の展開>

現在、国内メーカーを始め、海外メーカーからの引き合いを受けて随時サンプルデモをしており、現在国内向け3台、海外向け3台の受注を見込んでいます。販売価格は、1台4200万円（税抜）から、納期は5ヶ月です。

また、本装置を使用した酸化処理の受託サービスも請け負っております。

この件に関する問い合わせは、株式会社エピクエスト営業技術グループ
（TEL:075-693-3356, E-mail: info@epiquest.co.jp）まで

【会社概要】

- 会社名： 株式会社エピクエスト(EpiQuest, Inc.)
- 設立： 2000年6月
- 本社所在地： 京都府京都市南区上鳥羽中河原5 1
TEL 075-693-3356 FAX 075-693-3357 URL : <http://www.epiquest.co.jp>
- 事業内容： 薄膜製造装置の製造・販売・フィールドサービス
- 資本金： 3000万円
- 代表取締役社長： 山本高稔

【HiVOX6001 の外観写真】



以上